

鳥取市自治連合会会長

もりにし たつよし
森西 辰良 さん



鳥取市自治連合会は、姫路市連合自治会と岡山市連合町内会とそれぞれ交流を続けており、これが契機となって、昨年12月に姫路と岡山の自治組織の姉妹交流提携が結ばれ、池田城下の3市のつながりが実現し、相互の情報交換による住民自治活動の向上に向けた連携の基礎ができました。今後どのような形で連携を強化し、交流を深めていくのが検討を行っているところです。今、少子高齢化の時代を迎え、核家族化が進み地域の連帯感が希薄となるなど、抱える問題も多様化していますが、住民の自治意識を高めることは、地域生活の向上につながります。この「HOTトライアングル」を追い風に、今後ますます交流を深め情報交換や知恵を出し合いながら、問題解決に向けた取り組みや道州制をはじめとする社会情勢の変化への対応など、3市自治会が連携して住民自治組織の強化を図っていききたいと思います。

鳥取市観光協会連代表幹事

りくたに
陸谷 ヒロ子 さん



私たちは、しゃんしゃん傘踊りを通して、姫路、岡山両市と交流しています。姫路市とは、20年来のお付き合いで、毎年「お城まつり」に参加し、地元の踊りのグループと一緒に傘踊りを披露しています。また、岡山市でも観光PRや「桃太郎まつり」などに参加しています。もちろん鳥取の「しゃんしゃん祭」には、両市とも踊り子連として参加していただいております。楽しい交流を続けています。今では姫路、岡山の舞踊団体や幼稚園の先生などさまざまな団体が、傘踊りの修得のため来鳥され新たな交流も広がっています。今回発足した「HOTトライアングル」で、華やかで美しく鈴の音が響き合う傘踊りのような連携・交流の輪がさらに広がっていくことを期待します。

2009 鳥取・因幡の祭典
実行委員会委員長

たきもと さとる
瀧本 寛 さん



2009 鳥取・因幡の祭典のテーマは、「ゆっくり ゆったり とっとり体験 ～砂丘と食と温泉と」です。鳥取県東部地域の住民が中心となり祭典に取り組むことにより、鳥取自動車道の開通を見据えた郷土づくりと、地域経済の活性化をめざしています。そのため、地域の豊かな自然や、歴史・文化、そして日本を代表する四季の味覚など、因幡の魅力あふれる資源をさらに磨き上げ、幅広くPRしていくこととしています。このたび発足した「HOTトライアングル」は、まさに本祭典の基本方針でもある広域的な民間主体の交流を実現する素晴らしい取り組みです。2007年度から2009年度にかけて、鳥取・姫路・岡山の3都市がそれぞれ実施する一大イベントの成功に向けて、地域のみなさんとともに連携し頑張っていきたいと思います。

■問い合わせ先

市役所本庁舎企画調整課 ☎(0857)20-3153

市民などによる3市のこれまでの交流

姫路市と鳥取市

- 昭和45年以降毎年 中学生の合宿交歓会（両市交互に実施）
- 昭和47年3月8日 姉妹都市提携
- 昭和47年以降 議員による議会交流（両市交互に実施）
- 昭和49年以降毎年 「鳥取しゃんしゃん祭」、
「姫路市お城まつり」に相互参加
- 昭和49年以降 婦人会の研修視察
- 昭和52年以降毎年 親善スポーツ交歓大会（両市交互に実施）
- 昭和57年以降 姫路市連合自治会と鳥取市自治連合会との交流（平成4年以降は毎年、交互に実施）
- 昭和59年以降毎年 姫路市観覧会にしゃんしゃん鈴の音大使が参加
- 平成5年以降毎年 公民館交流学習会（両市交互に実施）
- 平成8年11月1日 災害時相互応援協定締結
- 平成11年～14年 商工会議所の交流
- 平成18年8・9月 市長対談による両市紹介番組の放映

岡山市と鳥取市

- 平成8年3月28日 中国・四国地区都市防災連絡協議会
災害時相互応援協定
- 平成12・13年 岡山市・鳥取市職員相互派遣短期研修
- 平成15年以降毎年 「鳥取32万石お城祭り」に岡山鉄砲隊が参加
- 平成15年～17年 市長対談による両市紹介番組の放映
- 平成16年以降 「おかやま桃太郎まつり」に傘踊りなど参加
- 平成17年2月2日 岡山市連合町内会と鳥取市自治連合会の姉妹交流提携

姫路市と岡山市

- 平成8年10月24日 中核市災害相互応援協定締結
- 平成18年12月18日 姫路市連合自治会と岡山市連合町内会の姉妹交流提携

池田家年表（抜粋）

- 慶長5年（1600年） 池田輝政が関ヶ原合戦の後、播磨国52万石を与えられ姫路城に入った。池田輝政の弟である池田長吉が鳥取6万石の城主となる。
- 慶長18年（1613年） 池田輝政死去により池田利隆が姫路藩39万石を相続する。
- 元和1年（1615年） 池田忠雄が淡路6万石から岡山に転封され岡山31万5千石の藩主となる。
- 元和3年（1617年） 池田光政が姫路から鳥取に転封され鳥取32万石の藩主となる。
- 寛永9年（1632年） 池田光政は、鳥取から岡山に転封され岡山31万5千石の藩主となり、池田光仲が岡山から鳥取に転封され鳥取32万石の藩主となる。